

令和3年1月25日

大牟田市健康福祉推進会議

会長 村山 浩一郎 様

大牟田市地域包括支援センター

センター長 松枝 芳昭

令和元年度地域ケア会議における地域課題について

令和元年度は、地域ケア会議を市内6か所の地域包括支援センターで計41回開催しました。

地域ケア会議の議論の中で浮かび上がりました地域課題につきましてまとめましたので、下記のとおり報告します。

記

【住まい】

- ・ゴミを理由に退去を求められる場合のゴミの片付け

⇒P134 生活困窮者レスキュー事業（その住居に住み続けることが条件）

- ・身寄りのない住宅確保要配慮者が市営住宅に入居しようとしても緊急連絡先が必要なため入居ができない。

⇒P128 住居についての相談支援等

【医療】

- ・入院準備（衣服、生活雑貨準備）や入院中の生活支援（日用品購入）が必要な単身者等の支援

⇒P127 おおむたキャロットサービス

【介護】

- ・若年認知症の人の支援

⇒P92 認知症本人交流会への支援

P133 認知症サポーターの養成

- ・市内のデイサービス、デイケア事業所の組織がなく、事業所間の連携や情報共有が難しい。

- ・介護保険料未納者の支援

【介護予防】

・サロン運営者の高齢化によるサロンの存続の危機

⇒P 92 ふれあいサロン活動支援

⇒P 133 生活支援コーディネーター事業

・マンネリ化によるサロンの存続の危機

⇒P 92 ふれあいサロン活動支援

・移動手段がなくてサロンに行けない

⇒P 122 公共交通空白地域の解消に向けた実証実験

⇒P 133 生活支援コーディネーター事業

【生活支援】

・ペットの世話を理由に入院・入所を拒否する単身者等の支援

⇒P 127 おおむたキャロットサービス

・有償ボランティア不足

⇒P 127 おおむたキャロットサービス

・判断能力があり、成年後見制度等の制度・サービスを利用出来ない介護度の高い人や身体障害者の預貯金管理